Our ties is forever
つなぐ
Our ties will be more strong

【校訓】やさしくかしこくすこやかに

天草市立久玉小学校　学校通信
編集代表：校長　大川 隆嗣
毎日更新HP：http://higo.ed.jp/kutamaes/

平成２８年９月２８日
19

学校開放デーお世話になりました

このごろでは、最も蒸し暑い一日となりましたが、地域のみなさまをはじめ、たくさんの方に来ていただきました。本当にありがとうございました。

★★ミシンの鉄人★★

折しも、この日は、５年家庭科「ナップザック作り」でミシンを使用する学習に、地域のみなさま４名が来てくださっていました。

ミシンは機種により操作方法も若干違い、ひとりで指導するのにはなかなかのエネルギーが必要です。私も担任しているときに、こっちのミシンのボビンに糸が絡まりやっと取ってあげたかと思えばこっちのミシン・・・と４５分間、メンテナンスに明け暮れてしまうこともしばしばでした。ここは応援がほしいなあといつも思っていました。

しかし、このように４名の方に来てくだされば、本当にスムーズに学習が進みます。しかも、ミシンのプロの方も来てくださって・・・本当にありがとうございます。

今週は、６年生のミシン指導にも来てくださいます。また、３年生の学習には、祭りのお話に宮司さんも来てくださいます。本当にありがたい支援をいただいています。

★★★★ありがたいコトバ★★★★

学校開放デーには、アンケート用紙を用意し、みなさまの感想を今後の学校運営に生かすようにしています。私たちは、日々の教育活動の中で、いろいろと取り組みながらも、なかなか結果が出ないこともあります。

今回も学校アンケートにはそんな私たちの取組をはげましてくださるコトバをたくさんいただきました。一部を紹介します。

★ロッカーの中が整理されてあり、教室にゴミが落ちてなく、きれいでした。挨拶が大きい声で気持ち良かったです。机に「立腰」している写真が一人一人に貼ってあり、常に意識できるように工夫されていてすばらしいと思いました。（「立腰」は久玉小の２学期の共通テーマです。腰を伸ばして姿勢を意識しようという呼びかけです）
★とても楽しそうに授業に取り組んでいました。学校の掃除が行き届いていてとてもきれいですね。すみずみまできれいにしてあったり、物品が整理されていたりと気持ち良く過ごすことができました。ありがとうございました。
★学年が上がるにつれ集中力が上がっているのがわかります。みんなの一生懸命な姿を見れてよかったです。
★ミシンの指導に地域の方が子どもたちに気さくに教えてくれたのでとてもよかったと思います。
★２年生、楽しく授業できていました。話もよく聞いていたように思います。４年生、リコーダーや歌など、一生懸命する姿が見られました。楽しい授業でした。
★先生方も一生懸命にがんばっていらっしゃいました。子どもたちも元気いっぱいでうれしかったです。

★☆うれしそうな1年生☆★

休み時間に、１年生が廊下の掲示板の所にお父さんやお母さんを連れて行っています。何をしていると思いますか？

実は合格して名前が貼られている「今月の詩」や「おかわりくん」、「久玉版ＳＡＳＵＫＥ」を紹介しているのです。合格して、自分の名前が貼られているということはうれしくて、次のステップへの意欲づけになるのだな、と改めて感じました。

Bigriver's tweet～校長室より～

２学期に入り、台風12号・16号が接近しました。直撃は避けられましたが被害等はございませんでしたか。

９月３日、平成15年度に担任した当時小学4年生の同窓会に出席しました。なぜ、この時期の同窓会なのだろうと思いながらも、子どもたちと再会できるのを楽しみにしていました。同窓会の席上ではよく先生から○○と言われました。△△していたら先生から叱られました。という話題で盛り上がったりします。中には思い出せないこともあるのですが、子どもたちは当時のことをよく覚えています。懐かしさが蘇るとともに、自分の学級経営のマズさに思わず耳をふさぎたくなることも。嫌な思いをさせてしまったこともあるのだろうなと思いながらも、立派に成長した姿を見ると嬉しくなります

自分自身を振り返ってみると、担任を任され、学級を預かるという点では、絶えず困難さに直面していた気がします。悩んだことの方が多かったかもしれません。身近な先輩に相談しながら学級経営の術を学び、経験を積ませていただきました。

子どもたちと向き合い、関わりと見届けを大事にされる久玉小学校の先生方を見ながら、また学級通信を読ませていただきながら、学級経営の難しさに直面しながらも、一人一人の子どもたちにとって居場所のある学級づくりに取り組む姿に頼もしさを感じています。

さて、各学級では毎日のように様々な出来事が起こります。その度に子どもたちは話し合いをしながら解決の方法を学んでいます。解決には、時間がかかることもあります。しかし、集団として成長している時です。その経験が子どもたちの成長にとって大きな力になると信じています。将来の子どもたちにとって、小学校時代はどんな思い出で綴られていくのでしょうか。保護者の皆様担任の真剣な学級経営を見守ってください。

Bigriver's tweet

だれの言葉？ いい言葉は心にひびく

幸せを手に入れるんじゃない。
幸せを感じることのできる心を手に入れるんじゃ。

私が学生の時、大好きだったロックバンドのボーカルのコトバです。大人もそうなんですけど、目の前にある幸せは何だか当たり前に感じてしまい、そのありがたさを忘れてしまいがちです。

（答えはこの通信の右下です）

（裏）学校ホームページ（ひごっこランド）